

## 令和4年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅱ	2	第3学年	「Vision Quest English Expression II Hope」 準拠 WORKBOOK 「Vision Quest 総合英語」啓林館

## 1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・積極的に英語でコミュニケーションを図る姿勢を体得する。
- ・英語でのコミュニケーションを円滑にするための必要な知識を身につける。
- ・知識習得・コミュニケーション能力の効率向上のため、日々の予習・復習また授業への積極的参加必要とする。

## 2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標）

【第3学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（3単位）及び「英語表現Ⅱ」（2単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・自分自身の回りで起きたことや経験したことなどについて簡単な英語で伝えることができる。 ・自分自身のことや自分の思いを相手の伝えることができる。	コミュ英Ⅱ 英表Ⅱ スピーチ	・自分のことや地域のことなどについて、簡単な英語を用いて文章を書くことができる。 ・まとまりのある文章で自分の思いを英語を用いて書くことができる。	コミュ英Ⅱ 英表Ⅱ 定期考查	・日常の事柄について内容を理解することができる。 ・様々な内容の英語をゆっくりはつきり話されれば、自分に必要な情報を聞きとることができる。	コミュ英Ⅱ 英表Ⅱ ワークシート等	・簡単な語や表現を用いて書かれた文章を理解する事ができる。 ・100語程度の文章を黙読して要点を理解し適切に音読することができる。	コミュ英Ⅱ 英表Ⅰ スピーチ

## 3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和4年度入学生用

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Part1 (Lesson1 ～ Lesson3)  ・主語 ・自動詞 他動詞 ・使役動詞  (8 時間)	動詞を正しく理解し、表現する。 また、使役動詞が表す意味と使い方を理解する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」(W)  ・間違いを恐れず、積極的に情報や考えについて書くことができる。	・ワークシート等を用いて、使役動詞を使った文を書く。	・間違いを恐れず、積極的に情報や考えについて書いている。	・授業の参加状況 ・提出物の状況 ・ペアでの言語活動を観察
		「外国語表現の能力」(S)  ・単語の発音、リズムやイントネーションなどの音声的な特徴を捉えて適切に音読することができる。	・ワークシート等を利用して、例示する表現を用いた対話をペア・ワークで行う。	・単語の発音、リズムやイントネーションなどの音声的な特徴を捉えて適切に音読している。	・授業の参加状況 ・定期考查 ・確認テスト
		「外国語理解の能力」(R)  ・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に読み取ることができる。	・関連した説明を見ながら、文型を理解する。	・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に読み取っている。	・定期考查 ・生徒の様子を観察
		「言語や文化についての知識・理解」(L)  ・単語の発音、音変化、リズムやイントネーションなどの音声的な特徴を聞き分けることができる。	・文法事項の概要を把握する。 ・音読活動により用法を確認する。	・単語の発音、音変化、リズムやイントネーションなどの音声的な特徴を聞き分けることができる。	・ワークシート ・ノートブック ・授業の参加状況 ・定期考查
Part1 (Lesson4 ～ Lesson5)  ・時制 ・受動態  (8 時間)	名詞の性質と種類、代名詞の使い方、名詞節と名詞句の使い方を身につけ、自分の身の回りの状況などを表現する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」(S)  ・間違いを恐れず、積極的に情報について話すことができる。	・ワークシート等を用いて簡単な英語で自分の思い出を書く。	・間違いを恐れず、積極的に情報について話している。	・ワークシート ・授業の参加状況 ・確認テスト
		「外国語表現の能力」(W)  ・語句や表現、文法事項などの知識を活用して適切に書くことができる。	・語句や表現、文法事項などを用いて英文を作りクラスで発表する。	・語句や表現、文法事項などの知識を活用して適切に書いている。	・確認テスト ・定期考查 ・暗唱例文の確認テスト
		「外国語理解の能力」(L)  ・単語の発音、音変化、リズムやイントネーションなどの音声的な特徴を理解できる。	・身の回りのことについて簡単な文を聞き取ることができる。	・単語の発音、音変化、リズムやイントネーションなどの音声的な特徴を理解している。	・授業の参加状況
		「言語や文化についての知識・理解」(R)  ・名詞の種類を理解し、文の種類の例文を暗唱し、知識として活用できる。	・例文で用いられている文の意味や用法を確認する。	・文の種類を正しく理解している。	・ワークシート ・定期考查での筆記

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Part1 (Lesson6 ～ Lesson8)  ・関係詞 ・副詞 ・形容詞  (12 時間)	名詞に情報を加えたり、名詞の状態や性質を述べたりする形容詞の使い方を身につけ、自分の言葉で表現する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」(S)  ・既知の語句や表現を用いるなどして書き続けることができる。	・関係詞に関する基本的な知識をみにつける。 ・ワークシート等でキーワードを参考にペアでやり取りをさせる。	・うまく表現できないことがあるが、それでも既知の語句や表現を用いるなどして書き続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」(S)	・意味内容が聞き手に伝わるよう音読することができる。	・関係詞が使われていて例文等を参考に文を作る。 ・スピーチ原稿をしっかり発音できる。	・意味内容が聞き手に伝わるよう音読している。  ・言語活動の観察
		「外国語理解の能力」(L)	・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取ることができる。	・語句や表現、文法事項などを用いた英文を聞き、どんな情報が付け加えられているか考える。	・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取っている。  ・言語活動の観察
		「言語や文化についての知識・理解」(R)	・関係詞の使い方を理解できる。 ・例文を知識として利用出来る。	・ノートやワークシート等に概要をまとめる。 ・対話や暗唱で用いられている意味や用法を確認する。	・関係詞の使い方を理解している。 ・例文を知識として利用している。  ・ワークシート ・定期考査
(Activity1 ～ Activity5)  ・否定  (8 時間)	否定を使った文を作成する。 ロールプレイやメールを行う。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」(S)  ・間違いを気にせず、積極的に話すことができる。	・否定を含む文を例文を参考に作成し、クラスで発表する。	・間違いを気にせず積極的に話している。	・間違いを気にせず、積極的に話すことができる。
		「外国語表現の能力」(W)	・この単元で学んだ語句や表現を用いて情報を正確に相手に伝えることができる。	・ワークシート等で関係詞を用いた例文を書く。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて情報を相手に伝えている。  ・この単元で学んだ語句や表現を用いて情報を正確に相手に伝えることができる。
		「外国語理解の能力」(L)	・英語で説明されていることにについて、読んだこと、話されたことを理解できる。	・語句や表現、文法事項などを聞き取ることができる。	・英語で説明されていることにについて、読んだこと、話されたことを理解している。  ・英語で説明されていることにについて、読んだこと、話されたことを理解できる。
		「言語や文化についての知識・理解」(R)	・否定の用法を理解することが出来る。 ・例文を知識として活用できる。	・対話内や暗唱文で用いられている意味や用法を確認する。 ・副詞の用法や概要をまとめます。	・否定の用法を理解している。 ・例文を暗唱し知識として活用している。  ・否定の用法を理解することが出来る。 ・例文を暗唱し知識として活用できる。

※令和4年度入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Part2 (Lesson1 ～ Lesson3)  ・列举 ・例示 ・比較  (12時間)	名詞に情報を加えたり、名詞の状態や性質を述べたりする形容詞の使い方を身につけ、自分の言葉で表現する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」(S)  ・既知の語句や表現を用いるなどして書き続けることができる。	・ワークシート等でキーワードを参考にペアでやり取りをさせる。	・うまく表現できないことがあるとしても、既知の語句や表現を用いるなどして書き続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」(S)  ・意味内容が聞き手に伝わるよう音読することができる。	・スピーチ原稿をしっかりと発音できる。	・意味内容が聞き手に伝わるよう音読している。	・言語活動の観察
		「外国語理解の能力」(L)  ・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取ることができる。	・語句や表現、文法事項などを用いた英文を聞き、どんな情報が付け加えられているかを考える。	・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取っている。	・言語活動の観察
		「言語や文化についての知識・理解」(R)  ・関係詞の使い方を理解できる。 ・例文を知識として利用出来る。	・ノートやワークシート等に概要をまとめる。 ・対話や暗唱で用いられている意味や用法を確認する。	・例文の使い方を理解している。 ・例文を知識として利用している。	・ワークシート ・定期考查
Part2 (Lesson4 ～ Lesson5)  ・原因 理由 結果 要点 (8時間)	否定を使った文を作成する。 ロールプレイやメールを行う。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」(S)  ・間違いを気にせず、積極的に話すことができる。	・原因を含む文を例文を参考に作成し、クラスで発表する。	・間違いを気にせず積極的に話している。	・間違いを気にせず、積極的に話すことができる。
		「外国語表現の能力」(W)  ・この単元で学んだ語句や表現を用いて情報を正確に相手に伝えることができる。	・ワークシート等で関係詞を用いた例文を書く。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて情報を相手に伝えている。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて情報を正確に相手に伝えることができる。
		「外国語理解の能力」(L)  ・英語で説明されていることについて、読んだこと、話されたことを理解できる。	・語句や表現、文法事項などを聞き取ることができる。	・英語で説明されていることについて、読んだこと、話されたことを理解している。	・英語で説明されていることについて、読んだこと、話されたことを理解できる。
		「言語や文化についての知識・理解」(R)  ・原因の用法を理解することができる。 ・例文を知識として活用できる。	・対話内や暗唱文で用いられている意味や用法を確認する。 ・副詞の用法や概要をまとめます。	・原因の用法を理解している。 ・例文を暗唱し知識として活用している。	・原因の用法を理解することができる。 ・例文を暗唱し知識として活用できる。